

静岡県および御前崎市による浜岡原子力発電所の安全対策等の現場点検(第 129 回)

2026 年 7 月 22 日

本日、当社が実施している安全確保に関する取り組みについて、静岡県および御前崎市による点検を受けましたので、お知らせします。今回までの現場点検により、発電所の安全確保を目的とした設備の点検(2026年3月16日お知らせ済み)のすべての項目について、静岡県および御前崎市にご確認いただきました。

今回の点検では、燃料プールの水位を維持するための可搬式動力ポンプの点検と注水訓練の状況、非常時に電源を供給するためのガスタービン発電機の点検状況および放射性物質の漏えいのような異常を早期検知するための放射線モニタの点検状況について確認いただきました。

静岡県から「設備の点検状況について、書類確認および現場確認をおこなった。計画どおりに保守点検がおこなわれており、安全対策が図られていることを確認した。」との講評をいただきました。

御前崎市から「設備の点検状況について、書類確認および現場確認をおこなった。今回までの3回にわたる点検を通じて、発電所の安全確保を目的とした設備の点検に関し、中部電力が公表したすべての内容に相違がないことを確認することができた。今後とも不断の努力をもって安全確保に取り組むようお願いしたい。」との講評をいただきました。

今後も、安全確保を最優先の一つひとつの業務に着実に取り組むとともに、静岡県および御前崎市にその状況についてご確認いただき、地域の皆さまに安心いただける適切な発電所運営に努めてまいります。



可搬式動力ポンプを確認している様子



ガスタービン発電機を確認している様子



放射線モニタの指示計を確認している様子

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます。)

以 上